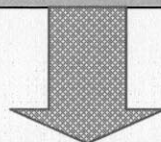


# 1. 当協会の要望

## 背景

◎近年、韓国政府が第四次日本大衆文化開放として日本語のCD等の販売解禁を発表するなど、アジア諸国に対して、日本の音楽産業が積極的に国際展開していく機運が高まっている。

◎しかし、日本の音楽産業が積極的に国際展開した場合には、日本よりはるかに安価なライセンスCD等が大量に国内に還流し、日本の音楽産業に大きな影響を与えることが予想される。



## 要望

日本のレコード製作者の原盤ライセンス(音源の提供)により、国外の指定許諾地域で流通することを条件に製造・販売が許諾された市販用CD等の還流防止措置を要望いたします。

但し、

- ① 対象を市販用CD等に限定し、コンピュータチップ等へ音が録音された製品は除きます。
- ② 市販用CD等の輸入のうち、個人輸入等小規模なものは除きます。

# アジア諸国との日本音楽文化交流

スポーツ報知02年9月23日付



## 浜崎あゆみ他公演

2002年9月22日

中国・北京

日中国交正常化  
30周年記念行事

45,000人

## 日本音楽情報センターの開設

～PROMIC (財) 音楽産業文化振興財団



中国(北京)  
※上海にも開設



スポニチ02年10月24日付

## GLAY公演

2002年10月13日

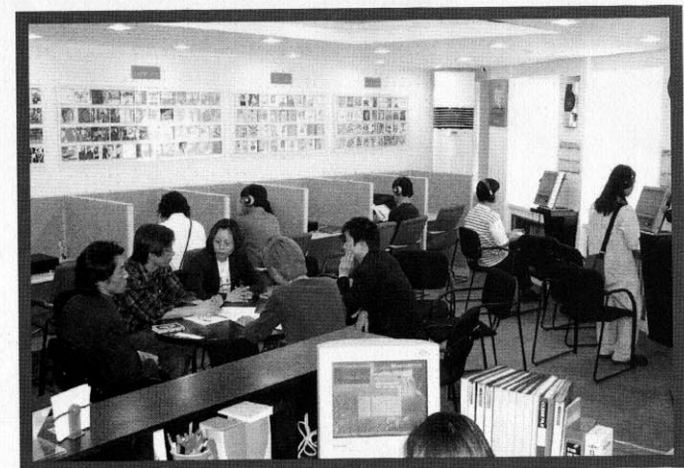
中国・北京

日中国交正常化  
30周年記念行事

35,000人

韓国(ソウル)

※済州島にも開設



サンスポ02年4月22日付

## V6公演

2002年4月20日

韓国・ソウル

75,000人